



国東オリーブの「今」をお伝えします！

第8号くにさきオリーブだより

オリーブ栽培

54年！

3/7・8 国東オリーブ特別栽培研修会を開催！

(株)アグリオリーブ小豆島 秋長会長の経験豊富で幅広い視点からたくさんのことを学ばせていただくことができました！



秋長会長



オリーブ牛の飼料

主に栽培方法やオイルの新常識、循環型農業について普段は聞くことのできない大変興味深い内容で3時間ではとても足りないくらいあっという間の時間でした。

一部紹介

本来であれば産廃費用がかかっていたオリーブの搾りかす残渣処理の活用に関年取り組まれた結果、循環型農業を実現！

環境負担を減らしつつ持続可能な農業を発展させることで

SDGsの目標である
2つを推進
されています！



「12 つくる責任つかう責任」
「15 陸の豊かさも守ろう」

くにさきオリーブにおいても、今後取り組まなくてはならない課題であるということを再認識させていただきました。

秋長会長は
オリーブ残渣を活用し飼料化に成功
香川県ブランド「オリーブ牛」が
誕生しています！



翌日の栽培指導では市内園地を周り、苗木や成木の剪定についてご教授いただきました。2日間たくさんのご指導を賜りまして、ありがとうございました。

5月▶6月 国東オリーブ栽培管理



オリーブの花が咲き
受粉が行われる大事な時期



受粉はいつ？ ➡ 満開日の前後の1週間程度

大部分は 他の品種の花粉が無いと受粉しない

一部品種を除いて… 品種間に相性あり➡3品種以上の開花がないと
極端に実が付きにくい傾向あり

point

- ・受粉には大量の花粉が必要！
- ・剪定で枝を切りすぎると花の量が少なくなる可能性あり
➡ 4月上旬以降は花芽がはっきりと確認できるようになるので
剪定を少し遅らせて、花芽の素を確認しながら切る方法もあります！



自分の園地の開花状況を把握しましょう！

オリーブ品種の開花期間と気象（2015年調査）

項目・日		5月													6月					
		18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5
気象状況	雨量 (mm)	30	1.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.5	0	0	30	52	0	43
	平均風速 (m)	2.1	1.5	1.3	1.5	1.4	1	1.1	1.4	1.3	1.6	1	1.3	0.7	1.4	1.3	1.3	1	1.7	1.3
	最大風速 (m/s)	5.2	3	2.3	2.9	3.5	1.7	2.7	3.5	2.4	2.5	1.9	2.4	1.7	2.6	2.5	2.7	2.3	2.6	4.3
	最多風向 (方位)	南	北西	南西	南西	南西	南東	北西	南西	南西	南西	東南	南西	北	西	南西	南東	南西	南西	南西
国見	ネバディロブランコ																			
	マンザニロ																			
	ルッカ																			
	アルベキナ																			
国東・武蔵・安岐	ネバディロブランコ																			
	マンザニロ																			
	ルッカ																			
	アルベキナ																			

— 標高や気候により1週間程度前後する可能性があります —

品種間の相性（尾崎、1954を改編）

		父方（花粉親）♂			
		ネバディロブランコ	マンザニロ	ルッカ フラントイオ	アルベキナ
母方 ♀	ネバディロブランコ	×	●	▲	×
	マンザニロ	●	×	●	●
	ルッカ フラントイオ	●	●	▲	●
	アルベキナ	×	●	●	▲

1 2 植付後～開花までの年数（目安）

3年	4年	5年	6年
早い		遅い	
ネバディロブランコ	マンザニロ	ルッカ	
アルベキナ	コラティナ	フラントイオ	

受粉するための雌しべ



○あり 完全花

×なし 不完全花



不完全花

主にネバディロブランコが多い

- ・ 受粉するためのめしべが無い花を「不完全花」といいます
- ・ 割合が高いと実が成らず収穫量の減少となります
- ・ 割合は冬～春にかけての土壌の乾燥、樹体の栄養不良で変動
- ・ 管理状態が悪いと花の80%以上が不完全花になることがあります



生理落果

オリーブの受粉率は1～2%

花房、果実脱落

開花終了後、不受精または養分競合によるもの

果実の落果

新梢との養分競争により、多くの果実が開花後9～18日までに発生

肥料は6月下旬までに！

肥料の窒素分が多いと生理落果を助長させてしまいます！





6月 梅雨どきの 防除 防除



植付け1年～炭疽病殺菌剤 2回 散布



ペンコゼブ水和剤 600倍⇒散布 年2回使用可能

第1回目 梅雨入り前（目安：6月上旬）

第2回目 梅雨の合間（目安：6月下旬）

20～25日
経過後



「収穫90日前」まで使用可能



新漬け（塩水漬け）**出荷日**に留意すること
（例年9月下旬頃出荷開始のため散布から90日間
空いていることを確認してください）

植付け2年～絶対散布 オリーブ 樹幹 アナアキゾウムシ防除 散布



スミチオン乳剤 50倍⇒樹幹散布 年3回使用可能
散布期間 6月⇒前回の散布からおおむね2ヶ月後



「オリーブアナアキゾウムシ防除」は
必ず行ってください！

市内においても半年経たないうちに
全滅といった園地が市内で増加しています！



6月下旬は夏肥

▶枝葉の発生・伸長ならびに果実肥大などの養分の補給

重要!

効かせたい時期が決まっているため

6月下旬 散布を守ってください



施肥の時期が早いと**果実の落果**が多いので留意!



S280 窒素12：リン8：カリ10

その他微量元素入り

施肥量

1～3年 1本当たり0.15kg

4～9年 1本当たり 0.6kg

10年以上 1本当たり 0.9kg



施肥場所は
根の先端

外縁に沿って施肥

→だいたい根の先端部分です

外縁に施肥



施肥しない

外縁に施肥



上田オリーブ専門員退任のご挨拶

8年間

ありがとうございました！

地域おこし協力隊のオリーブ普及員として、平成28年から活動を開始。

3年間の任期終了後はオリーブ専門員として5年間、計8年間国東市役所で務めさせて頂きました。

農業をやりたくて東京から移住して、市役所に勤めながら、畑も借りていました。



50種の野菜を栽培してます！

今では年間50品目程の野菜を、飲食店や直売所、通販に出荷しています。

白いトウモロコシや赤いトウモロコシ、変わった色や形の野菜等、珍しい物ばかり作っています。オリーブも100本程管理していますが、若木が多く、量が増えるのはまだ先となります。



退職後は農業に専念！

退職後は畑を増やして農業に専念していきますが、今後もオリーブではまだまだ皆様と関わらせて頂く事になると思いますのでよろしくお願い申し上げます。

また、仕事を通じて、多くの方と交流させて頂きました。

様々な経験を培うことが出来、大変感謝しております。この場でお礼を申し上げます。

